

ひ

が

し



2019. 3. 1 発行

北名古屋市東図書館 (0568)25-3600

北名古屋市熊之庄御神 5 3 番地

<http://tosho.city.kitanagoya.lg.jp><http://tosho.city.kitanagoya.lg.jp/keitai>

図書館だより3月

日	月	火	水	木	金	土
2/24	2/25 休館日	2/26	2/27	2/28 休館日	3/1	2 紙芝居会
3	4 休館日	5	6	7	8	9
10 こども映画会	11 休館日	12	13	14	15	16 お話会
17 サンデー ロードショー	18 休館日	19	20	21	22	23
24	25 休館日	26	27	28	29	30
31	4/1 休館日	2 休館日	3			

今月の催しもの

**無料**

3/2

土

紙芝居会

午後2時～ 1階 お話しコーナー
紙芝居の会 ささやき

3/16

土

お話会

午前11時～ 1階 お話しコーナー
朗読クラブ いっぽ

3/10

日

こども映画会

午後2時～ 2階 視聴覚室
「アルビン 歌うシマリス3兄弟」
小学生向け 92分

3/17

日

サンデーロードショー

午後1時30分～ 2階 視聴覚室
「E.T.」120分

イベントのお知らせ

図書館は玉手箱！2019



「こども読書の日」を記念して、ボランティアのみなさんの協力のもと、子どもと本を結びつけるイベントを今年も開催します。



会場：東図書館・歴史民俗資料館

※くわしくは4月号の図書館だよりでお知らせします。

今月の
Selection

春を探したくなる本

あちらから、こちらから、毎日届く「春便り」。
さあ、春を探してみましよう。



「桜」

『現代用語の基礎知識』編集部／編 自由国民社
日本の春の象徴として古くから親しまれている桜。桜が親しまれてきた歴史、桜にまつわる文学・芸能、桜の名所、桜にちなんだ菓子・工芸など、さまざまな視点から桜の魅力を紹介します。



－ 親子で春に親しむ －

「3月のえほん」

長谷川康男／監修 PHP 研究所

「季節のことば」

中村和弘／監修 岩崎書店

－ 春を探す・感じる －

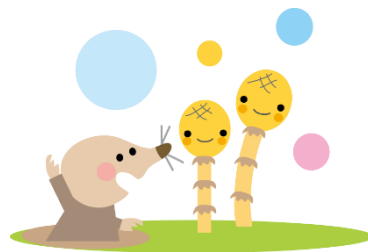
「野の花だより三六五日 上」

池内紀／文 外山康雄／画 技術評論社

「写真で見る星と伝説」

野尻抱影／文 八板康麿／写真 偕成社

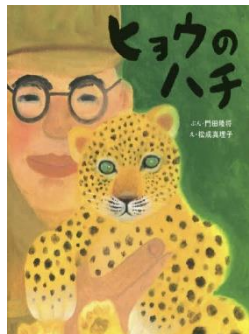
図書館がおすすめする



子どもの本



えほん



『ヒョウのハチ』

門田隆将／ぶん 松成真理子／え

小学館

戦時中、中国で日本兵に拾われた野生の赤ちゃんヒョウ。ハチと名付けられ兵隊達にかわいがられて育ったハチは猛獣処分の犠牲になってしまい…。

戦争がもたらす悲劇と、動物と人との深い絆を伝える実話です。

えほん



『みえるとかみえないとか』

ヨシタケシンスケ／さく 伊藤亜紗／そうだん

アリス館

宇宙飛行士のぼくが降り立ったのは、目が3つあるひとの星。普通にしているだけなのに、「後ろが見えないなんてかわいそう」なんて言われて変な感じ…。ヨシタケシンスケが伊藤亜紗に相談しながらつくった、違いを考える絵本。

ほうりつ

『刑務所しか居場所がない人たち』学校では教えてくれない、障害と犯罪の話



山本譲司／著

大月書店

刑務所は、世間から排除され続けた障害者が最後に行きつく「福祉施設」だった…。高齢受刑者や障害のある受刑者の支援に奔走する著者が、福祉と司法のすきまに落ちる人々の実態や服役後の社会復帰を支えることの大切さを語った本です。

おはなし



『ふたりはとっても本がすき!』

如月かずさ／作 いちかわなつこ／絵

小峰書店

チーターのチッタちゃんとカバのヒツポくんは本を読むのが大好き。はやく、たくさん読むチッタちゃんと、ゆっくり、じっくり読むヒツポくん。正反対のふたりだけど…。読書を通して友情を深める物語です。